



Weekly Report

ROTARY CLUB OF NAGOYA MIZUHO

創立：1980年(昭和55年)11月10日
 会長：増田 盛英
 幹事：高木 勝
 クラブ広報委員長：岩崎 道夫
 例会日：毎週木曜日PM12:30～
 会場：ヒルトン名古屋
 事務局：460-0008
 名古屋市中区栄1丁目3-3
 ヒルトン名古屋910号
 TEL：052-211-3803
 FAX：052-211-2623
 MAIL：2760nagoya@mizuho-rc.jp
 URL：http://www.mizuho-rc.jp/

2009～2010年度
 国際ロータリーのテーマ
 ロータリーの未来はあなたの手の中に
 2009～2010年度
 RI会長 ジョン・ケニー

第1462回例会

～ロータリー親睦活動月間～
 クラブテーマ：「熱田の杜・友愛・気品」

2010年6月17日(木) 晴 第45回

司会：梅田朋嗣会場委員
 斉唱：「それでこそロータリー」

会長挨拶

増田盛英会長

本日はクラブフォーラムです。例年ですと次年度の行事予定の審議と各委員会委員長の報告のみですが、本日は別に審議事項がありますのでよろしくお願ひ申し上げます。

今年度のヒルトンホテルでの例会は今日が最後です。来週は納会ということで会員の皆さんの相互の親睦を更に深めていただきたいと思います。



昨年の7月2日の第1回例会で私の会長方針事業計画をお話いたしました。会長スローガンを「原点を見直そう」としました。今日は1年を振り返って私の印象に残ったお話をさせていただきます。

①何と言っても最大の事業は創立30周年事業でした。本多清治委員長のもと、会員の皆様のご協力で成功裡に終わることが出来ました。本当にありがとうございました。台北延平RCから会員家族の皆さん、国内友好クラブの福岡西RC、札幌手稲RC、そしてRI第2760地区西名古屋分区分の草野勝彦ガバナー補佐、歴代パストガバナーはじめ市内クラブの会長幹事の皆さんを合わせ200名余の盛大な式典祝賀会となりました。記念事業としては、1)インドでポリオワクチンの投与活動 2)ウガンダ共和国への小学校への第二次支援活動 3)熱田区内7小学校へ教材を寄与 4)熱田神宮へ青少年活動機材寄与 5)ロータリー財団と米山奨学会に特別寄付 6)パラリンピック支援のため日本障害者スポーツ協会に支援金の寄付を行いました。

②全国ローターアクト研修会が名古屋市で3月に開催され、全国から約800名のアクターが参集してお互いの情報交換、そして親睦を深めたことであります。更に、皆様ご存知の名古屋熱田RAC会員の伊藤卓君がこの全研の委員長を見事務めたことであります。

③8月に2回、クラブ内で高木勝幹事を中心とした定款細則についてのクラブフォーラムを開催し、パスト会長の近藤雄亮さん、大島浩嗣さん、遠山堯郎さんに解説者となっていただき、会員の皆様のご理解を頂きました。

④3月には稲葉徹クラブ奉仕委員長のもと、I.D.M.が開催され活発な意見をお聞かせ頂きました。パスト会長の高村博三さんがまとめ役となり、チャーターメンバー代表のパスト会長野崎洋二さん、中堅会員代表の伊藤豪さん、新人会員代表の関谷俊征さんより色々参考になるご意見を頂戴しました。懇親会に入ってから各テーブルから意見が出され有意義なI.D.M.となったと確信しております。

⑤長期ビジョン委員会では、高村博三委員長のもと、諸問題が検討され本日のクラブフォーラムで発表され、審議していただきます。

⑥年当初、会員増強は純増3名を目標としましたが、残念ながら会

員が減少してしまいました。野崎洋二会員増強及び維持委員長が、退会された会員のご子息の勧誘を精力的に行ってくださいましたが、今年度のことにはなりません。しかし次年度以降に実を結ぶものと確信しております。野崎さん、本当にご苦勞をおかけしました。

⑦職業奉仕委員会の岩田修司委員長に、職場例会の他に職業奉仕とは何であるかのフォーラムを開いていただきました。大変有意義であったと思っております。

⑧国際奉仕委員会の堀慎治委員長には、市岡正副委員長の協力のもと、台北延平RCのお世話をしていただき大活躍でありました。鳥羽EXIVでの若い人たちの色々な意見はこれからの当クラブにとって貴重なお話でした。

⑨例会での卓話は、入山治樹プログラム委員長の発案で行われた新入会員とベテラン会員の協同卓話がすばらしいものでした。梅村昌孝さんのスーパーマンの話から梅田朋嗣さんのピリ辛の話まで大変参考になったと思えます。

⑩平野好道親睦活動委員長に12月のクリスマス家族会のお料理のグレードアップをしてほしいと私の意向をお伝えしました。ご家族の評判も良かったと自負しております。また、1月の創立記念例会の前に熱田神宮で御垣内参拝をさせていただいたことも深く印象に残っております。

そして最後になりますが11番目に私にとって忘れることの出来ないことは、1月10日にポリオワクチンの投与のため、高須洋志さんと高木勝幹事とその家族6名でインドへ出向いたことであります。これは当クラブの30周年事業の一環でありましたが、R.I.第2760地区R財団委員会にも声をかけ、全国から合わせて36名のロータリアンとその関係者により実現することができました。何度も申し上げて恐縮ですが、来年も当地区のR財団で計画をしております。是非当クラブの会員の皆さんもお時間が許せばご参加いただけますようお願い致します。

以上思い起こすことを申し上げましたが、私の反省点は、会長スローガンの「原点を見直そう」が少しは出来たかなと思うものの、出来なかったことも多々あったことであります。まだまだ沢山の思い出がありますが、このあたりで終わらせていただきます。本当に一年間ご協力ありがとうございました。

幹事報告

加納 裕副幹事

- ・次週6月24日(木)18寺より「松楓閣」にて下期納会を開催致します。
- ・ニコボックスより口蹄疫被害救済支援金67,000円及び札幌手稲RC40周年登録料(6/24 6名参加)72,000円を拠出致しました。
- ・会員の田口豊さんと森真佐雄さんが6月30日付にて退会致します。

出席報告

梅村昌孝出席副委員長

会員67名 出席52名 (出席計算人数50名)

出席率 88.1%

6月10日は補填により 90%

・30周年記念例会を盛大に開催することが出来ました。皆様のご協力に感謝致します。 **本多 清治さん**

・私ごと、このたび現在の会社の社長を退任し、別の会社に移るため名古屋瑞穂RCは6月末で退会させて頂くことになりました。この3年半の間、当クラブにおいては良い人達ばかりに恵まれ楽しく充実したロータリーライフを送らせて頂きました。大変お世話になり誠に有難うございました。名古屋瑞穂RCの今後の益々のご発展と皆様のご健勝をお祈りいたします。 **梅田 朋嗣さん**

・本日は本年度最後のクラブフォーラムですのでよろしくお祈りいたします。 **増田 盛英さん**

・大阪で仕事をして参りました。大変良いことがありました。 **野崎 洋二さん**

・何となく **高村 博三さん**

・今晚は南山大学経済人会で1時間の講演をさせて頂きます。うまくいくか心配です。 **松波 恒彦さん**

・なんとなく！ **宗宮 信賢さん**

・久しぶりにイーグル取りました。 **鈴木 淑久さん**

・先日、和合ゴルフのコンペで87がでました。2位でした。 **田中 英雄さん**

・もうすぐ誕生日です。 **内田 久利さん**

・6月5日は家内の誕生日でした。きれいなお花をありがとうございました。 **入江 理さん**

・この13日は家内の誕生日でした。伝言「きれいなお花ありがとうございました」 **江口 金満さん**

委員会・同好会報告

国際奉仕委員会：市岡正蔵副委員長

このたび、名古屋市の姉妹都市であるメキシコ市から日本メキシコ学院の生徒の皆さんが来名されますので、7月5日(月)に名古屋国際センター別棟ホールにて交流会を開催します。ご家族、ご友人をお誘いの上、是非ご出席ください。ご出席される方は、6月25日(金)までに事務局までご連絡ください。

第6回クラブフォーラム

進行：加納 裕副幹事

<副幹事>ただいまより第6回クラブフォーラムを開催致します。出席会員52名、委任状13名の合計65名、よってこのクラブフォーラムは成立致します。

次年度組織について

<副幹事>審議事項の1件目として、次年度組織の変更案をメールボックスにお配りしましたので皆さんご確認ください。退会者の方がおみえですので、その箇所が変更となります。

<会長>只今ご説明がありましたことにご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。



次年度行事予定について

<副幹事>審議事項2件目、次年度行事予定です。今年度と違う点としまして、10月14日持ち出し例会で会場は名古屋東急ホテルとなりますのでお間違えのないようご確認ください。また2月3日も同様です。

<会長>只今ご説明がありましたことにご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

休会者の取扱いについて

<副幹事>審議事項3件目、休会者の取扱いについてです。

<会長>休会者の中にはかなり長期にわたりお休みされている方もみえますので、長期ビジョン委員会で検討した結果、申請は1年毎であります。最長2年までということに決定いたしました。それ以上に

なる方は退会をしていただくということで理事会で承認されましたのでご報告いたします。なお、今回長期にわたってお休みされていた越原さんにつきましては出席免除会員として理事会で承認を受けております。以上の説明にご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

青少年育成基金の取扱いについて

<副幹事>審議事項4件目、青少年育成基金の取扱いについてです。

<会長>青少年育成基金につきましてはクラブ計画書の135ページに「青少年育成基金規則」が掲載されておりますが、この内容に関しまして色々異論がございましたのでこの年度をもって青少年育成基金は廃止といたします。現在までに45名の方から総額1,413,500万円お支払いいただいております。まず青少年育成基金を廃止するという議案が一点。

そしてその45名の方に特にご承認いただきたいのですが、このお金はとりえずニコボックスに移行し、今後青少年支援についての事業に使わせていただきたいと考えております。その金額を超えた場合は更にニコボックスから拠出するという形にさせていただきたいと思っております。という議案が一点です。以上の説明にご承認いただけましたら拍手をお願いいたします。(拍手)拍手多数により承認されました。ありがとうございました。

委員会報告

クラブ奉仕委員会：稲葉 徹委員長

本年度増田会長のスローガンが「原点を見つめ直そう」ということで3月にI.D.M.を開催致しました。クラブ奉仕委員会で企画をし無事成功裡に終えることができました。皆さんの協力のたまものであると思っています。また、委員会を月1回開催致しました。関連委員会の委員長のご協力のおかげです。ありがとうございました。

出席・ニコボックス委員会：松岡道弘委員長

出席委員会としましては、皆様にご協力をいただき西名古屋区内でも平均よりかなりいい出席率となっております。会合を開き、欠席の多い方に話しました。それによって意識を新たにしてもらえたのではないかと考えております。

ニコボックス委員会としましては、メンバーにも恵まれ、景気の悪い中、皆さんの協力をもってある程度は達成できたと思っております。

職業分類・会員選考委員会：平野哲始副委員長

委員会におきましては田口委員長が下半期長期休会ということで、私が急遽引き継ぎさせていただきました。結果としては上半期のうちに1度か2度委員会を開いておけばと深く反省しております。申し送りとして次の委員長にぜひ委員会の開催をと伝えてあります。

会員増強及び維持委員会：野崎洋二委員長

本年度は、私の力不足のため入会していただいた会員は1名にとどまりました。しかし亡くなられた方や退会者会員の二世の方にご入会をお願いし大変いい感触を得ることができました。しかしこのような社会情勢ですので、しばらく入会を保留という方がたくさんみえます。引き続き次期委員会には入会をすすめていただきたいと思います。また転勤による退会者に関しましては、次年度早々、後任者の方に入会していただくよう次期委員長高木さんと準備を進めている状況です。いずれにいたしましても不況で厳しい時期ですがこういうときこそ入会をすすめる意義もあるかと思っております。私は次年度長期ビジョン委員長となります。そちらからも会員増強への協力をしていくつもりであります。

クラブ広報委員会：岩崎道夫委員長

まずウィークリーにつきましては事務局とメディア・アートさんのご協力でほとんどミス無く発行することができ大変ありがたく思っております。また30周年記念のプログラムも期日までに大きなミスプリントもなく発行することができました。残るは30周年の記念誌の編纂ですが、こちらも本多委員長と事務局の協力で進めていきたいと思っております。この2～3ヶ月のうちには記念誌を皆様のお手元に届

けられるかと思ひます。クラブ広報委員にはベテランの方がたくさんおみえでしたので私が手を下さなくても皆様にご協力していただきました。この場を借りてお礼申し上げます。

親睦活動委員会: 亀井直人副委員長

(代読)良かった点は、クリスマス家族会で食事をグレードアップできたこと、親睦例会はディスコ風な会場で、また家族例会では久しぶりにミュージカルを鑑賞するなどいつもと雰囲気を変えることができたことです。反省点は、葬儀の受付など十分に対応ができなかったことです。次年度は、委員長が全て企画するのではなく各委員にある程度任せていけたら良いのではないかと思います。

プログラム委員会: 入山治樹委員長

各委員長、地区出向者のおかげで滞りなく卓話ことができましたこと、深く御礼申し上げます。私の経験が浅いので不手際もありましたが、皆様に助けられ何とかやってこられました。一番印象に残っているのは、普段発言の少ない若手会員の方に意見を述べる場を提供できたことです。そしてそれに対してベテランの方のコメントを聞くこともでき、少しは価値観の距離が縮まったのではないのでしょうか。反省点としてはもう少し外部の方の卓話の回数を増やすことができればということです。最後に平野さんのご紹介で金田留広さんに卓話をしていただきましたが大変楽しく聞くことが出来ました。次年度以降、できるだけ外部の方をお呼びして卓話をしていただければと思います。

R情報委員会: 松井善則委員長

今年度は「ロータリーの友」の主だった部分を例会でご紹介させていただきましたが、とりあえず皆さん一通り目を通していただくとロータリーの知識が豊富になるかと思ひます。またR情報委員会の役割として新入会員の教育がありますが、予定をされておりましての方が転勤で退会されてしまい一度も勉強会を開催することができませんでした。次年度はぜひ新入会員の方をしっかりと教育していただきたいと思ひます。一年間ありがとうございました。

会場委員会: 馬場將嘉委員長

例会の重要なポイントである食事ですが、食事の内容もさることながら出るタイミングに少々問題があったように思ひます。例えば、割り弁当が出てきているのに味噌汁とご飯がなかなか出ないことなどが何度かありました。ホテル側とその都度よく打合せをして反省をしていかななくてはならないと思っております。

職業奉仕委員会: 岩田修司委員長

職場例会、10月の職業奉仕委員会のフォーラムを無事行うことが出来ました。今回は地域功労者が該当者無しということで表彰することができなかったのですが、平素から会員の皆様に「まわりの方にこういう人がいるのだけどどうだろう」という意識を持って頂くことと次年度は表彰できるのではないかと思います。

社会奉仕委員会: 内田久利委員長

市内24RCの社会奉仕委員長会議におきましては名古屋瑞穂RCより応募した新事業が採用され、あしなが育英会に50万円の寄付をさせていただきました。またR1第2760地区のRCC会議に初めて出席させていただきましたが各地域とともにロータリーは大変素晴らしい活動をしております。そういった意味で、ホテルの活動のなくなった名古屋瑞穂RCとしても何かRCCの活動ができれば非常に素晴らしいものになるのではないかと思います。

環境保全委員会: 入江 理委員長

本年度は地区環境保全委員長会議が開催され、それに出席してまいりました。その際、生物多様性の保全と開発についての講演があり勉強させていただきました。しかし環境保全は非常に幅が広くテーマをしぼることができず具体的な事業はできませんでした。次

年度は何か具体的なテーマを決めて活動していただければと思います。

新世代・ローターアクト委員会: 西本 哲委員長

おかげさまで新世代につきましてはRYLAも無事に終えることができました。会長より青少年育成基金は新世代委員会で受付をやるよう指示をされ、一年間頑張ってまいりました。3年目は若干昨年に比べて増えたと思ひます。ローターアクトも全件終わりまして合同例会も無事終了しました。また本日がローターアクトの最終例会ですので、私と堀さんとで引継ぎをしてくる予定です。

国際奉仕委員会: 市岡正蔵副委員長

(代読)台北延平RC子弟のホームステイで1月20~24日の間10名のお子さんの受入れをしました。受入れ家族は宗宮さん、平野さん、堀さんの三家族でした。2番目に、3月14~16日に開催された台北延平RC33周年記念例会に名古屋瑞穂RC会員家族21名で参加致しました。3番目に、5月21日~23日の名古屋瑞穂RC30周年記念例会に台北延平RC会員と家族の31名に参加していただきました。その期間にゴルフや伊勢志摩の観光も致しました。下期は非常に行事が多く国際委員の皆様には大変ご迷惑おかけしました。台北延平RCとの交流は行事の多さゆえ大変爽やかなものでしたが、国際奉仕委員だけでなく名古屋瑞穂RCとの交流がないとあまり意味がないのではないかと思います。少なくとも台北延平RCとの姉妹提携を決めた理事会のメンバーくらいは協力していただきたいものです。

R財団委員会: 佐藤一郎委員長

11月5日に地区R財団委員長の深谷友尋氏を招いて卓話をしていただきました。会員の皆様の財団への理解が深まったと思ひます。又、創立30周年の記念事業としてR財団への特別寄付が行われました。次年度はパイロット地区となり新しい補助金システムとなりますので、皆様よくご理解いただき、ご協力をお願い致します。

米山奨学委員会: 渡辺喜代彦委員長

地区の委員会行事が多く2ヶ月に1回のペースで参加させていただいております。先週も120名ほどが参加する米山奨学生・学友の研修会を見学させていただきました。現在お世話する米山奨学生が1名おりますが、授業の関係でなかなかこの例会に出席することができません。来月には皆さんにご紹介できる予定です。

長期ビジョン委員会: 高村博三委員長

当クラブの社会奉仕活動は、毎年決められた相手に寄付金を出すというものが主でその他はあまりありません。社会奉仕事業はもっとたくさんあるはずですのでそういうものを掘り起こし、相手を変えることも必要ではないかと思います。これから先、そういう目対象者、対象事業をご紹介いただければと思います。

30周年記念実行委員会: 本多清治委員長

皆様方のご協力のお陰で盛大な創立30周年記念例会を開催することができました。現在記念誌を作成中です。写真をたくさん撮りましたのでその写真も含めてお渡ししたいと思います。ありがとうございました。

例会のご案内

■今週の行事 6月24日(木) 下期納会

場 所: 松楓閣
時 間: 18:00~20:30

■次週の卓話 7月1日(木)

会員卓話: 田中隆義さん
テ マ: 会長あいさつ

■次々週卓話 7月8日(木)

会員卓話: 加納 裕さん
テ マ: 定款・細則について

2010～2011年度名古屋瑞穂ロータリークラブ組織

会 長	田中 隆義	役 員	ク ラ ブ 奉 仕 委 員 長	天野 正明	理 事
副 会 長	平野哲始郎	役 員	職 業 奉 仕 委 員 長	松岡 道弘	理 事
会 長 エ レ ク ト	高須 洋志	役 員	社会奉仕(奉仕プロジェクト)委員長	平野 好道	理 事
直 前 会 長	増田 盛英		国 際 奉 仕 委 員 長	市岡 正蔵	理 事
幹 事	加納 裕	役 員	会 員 選 考 委 員 長	高木 勝	理 事
会 計	長瀬憲八郎	役 員	親 睦 活 動 委 員 長	入山 治樹	理 事
S . A . A .	松井 善則	役 員	ロ ー タ ー ア ク ト 委 員 長	堀 慎治	理 事
副 幹 事	馬場 将嘉		会 場 委 員 長	岩田 修司	理 事
			R 財 団 委 員 長	長坂 邦雄	理 事
			長 期 ビ ジ ョ ン 委 員 長	野崎 洋二	理 事
			地 区 大 会 実 行 委 員 長	高村 博三	理 事

奉 仕 区 分	委 員 会 名	委 員 長	副 委 員 長	委 員
ク ラ ブ 奉 仕	ク ラ ブ 奉 仕	天野 正明	鈴木 圓三	亀井 直人 高木 勝 梅村 昌孝 入山 治樹 八木沢幹夫 増田 盛英 岩田 修司
	出 席 ニコボックス	亀井 直人	鈴木 淑久	田中 政雄 稲垣 豊
	会員増強及び維持	高木 勝①	近藤 雄亮③	小串 和夫③ 佐藤 善乙④ 田中 英雄⑤ 近藤 茂弘① 市岡 正蔵① 関谷 俊征① 鈴木 淑久①
	会 員 選 考			
	職 業 分 類			
	ク ラ ブ 広 報	梅村 昌孝	関谷 俊征	宇佐美貞夫 伊藤 豪
	親 睦 活 動	入山 治樹	近藤 茂弘	渡辺喜代彦 内田 久利 入江 理 関谷 俊征
	プ ロ グ ラ ム	八木沢幹夫	岡本 忠史	嶺木 一夫
	R 情 報	増田 盛英②	岩本 成郎④	松井 善則② 田中 政雄①
会 場	岩田 修司	大嶽 達郎	佐藤 一郎 宗宮 信賢 (鶴田 浩) (鈴木 健司)	
職 業 奉 仕	職 業 奉 仕	松岡 道弘	泉 憲一	岩田 吉廣 大川 嘉成
社 会 奉 仕	社 会 奉 仕 (奉仕プロジェクト)	平野 好道	宗宮 信賢	江口 金満 山田 鎮浩 大島 浩嗣
	環 境 保 全			
	ロ ー タ ー ア ク ト (新 世 代)	堀 慎治	松波 恒彦	森 恒夫 岩崎 道夫 吉木 洋二
国 際 奉 仕	国 際 奉 仕	市岡 正蔵 (兼 延平班長)	伊藤 豪	本多 清治 遠山 堯郎 倉澤 寛
	R 財 団	長坂 邦雄	大島 浩嗣	布目 徳 越原 一郎 稲葉 徹
	米 山 奨 学	西本 哲	落合 諭	宮崎 信次 守谷 蔵樹
	長 期 ビ ジ ョ ン	野崎 洋二	岡村 達人	増田 盛英 高木 勝 田中 隆義 加納 裕 高須 洋志 馬場 将嘉 天野 正明 松岡 道弘 平野 好道 市岡 正蔵
	地 区 大 会 実 行	高村 博三	幹 事 副 幹 事 副 委 員 長 副 委 員 長 副 委 員 長	遠山 堯郎 大島 浩嗣 増田 盛英 長瀬憲八郎 稲葉 徹 グループリーダー 松波 恒彦 天野 正明 松岡 道弘 岡村 達人 高木 勝 平野 好道 亀井 直人 稲垣 豊 加納 裕

○内の数字は委員就任年数

第2760地区 出 向 者	高須 洋志⑤(RAC委員長) ①(危機管理)、 遠山 堯郎④(ロータリー未来) ①(地区大会企画)、 天野 正明①(研修副委員長)、 稲葉 徹⑤(社会奉仕)、 増田 盛英①(奨学金)、 高村 博三①(地区大会企画)、 高木 勝①(職業奉仕)、 梅村 昌孝①(クラブ奉仕)
------------------	--